

作成日 : 2015 年 11 月 25 日

改訂日 : 2024 年 4 月 1 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

化学品の名称(製品名) : リペアプライマー
製品コード : 213075
会社名 : 株式会社 トクヤマエムテック
住所 : 東京都中央区日本橋本町 4-8-16KDX 新日本橋駅前ビル 3F
担当部門 : 技術グループ
電話番号 : 03-6265-1075
FAX 番号 : 03-6265-1073
推奨用途及び使用上の制限 : 吸水調整材、被膜養生材
整理番号 : EM0003

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 : 分類できない

健康に対する有害性

皮膚感作性 : 区分 1

水生環境有害性 短期(急性) : 区分 3

水生環境有害性(長期間) : 区分 3

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語

: 警告

危険有害性

: アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ。
長期継続的影響により水生生物に有害。

注意書き

【安全対策】

: 使用前に取扱説明書(安全データシートなど)を入手すること。
すべての安全対策を読み理解するまで取り扱わないこと。
粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
環境への放出を避けること。
防護手袋を着用すること。

【応急措置】

: 4. 応急措置を参照のこと。
皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。
皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

【保管】

: 部外者が触れないよう施錠して保管すること。

- 【廃棄】 : 内容物／容器を国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全シート記載内容と異なる場合があります。

3. 組成・成分情報

- 化学物質・混合物の区別 : 混合物
化学名または一般名 : アクリル樹脂エマルション(水性乳剤)
成分(含有物質および濃度) : α -スルホ- ω -[4-ノニル(分枝型)-2-(プロパ-1-エン-1-イル)フェノキシ]ポリ(オキシエチレン)のアンモニウム塩
(wt%:0.25 - 1%)

4. 応急措置

暴露経路による応急措置

- 皮膚に付着した場合 : 流水と石けんで洗うこと。汚染された衣類は交換すること。
眼に入った場合 : 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。
必要場合は医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合 : 口をすすぎ、コップに 1～2 杯の水を飲むこと。無理に吐かせないこと。医師の診察を受けること。
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所へ移動させ、不快感が続く場合医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 一般的な全ての消火剤が使用可能である。
使ってはならない消火剤 : 高圧水噴射は行わない。
消火を行う者の特別な保護具および予防措置 : 自給式呼吸器を着用すること。
保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 保護具を着用すること。
(保護具及び緊急時措置) : こぼれた製品で滑る危険がある。
環境に対する注意事項 : 下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。
封じ込め及び浄化の方法・機材 : 液体吸収材(砂、泥炭、おがくず)を用いて取り除く。
回収物は、「13.廃棄上の注意」に従い廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

保管

- 適切な保管条件 : しっかりした換気/排気を確保すること。
凍結は厳禁とする。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : しっかりした換気/排気を確保すること。
保護具 :
呼吸用保護具 : 十分な換気が出来ない場合は適切な呼吸マスク
手の保護具 : EN374 で指定する耐薬品の防護手袋。短期の接触や飛び跳ねに都合が良い材質(推奨:EN374 で指定している通り、少なくとも防護指針 2 以上、浸透性は 30 分以上):ポリクロロプレン(CR>1mm 厚さ)または

天然ゴム (NR>1mm 厚さ)。

長期の接触や直接接触の場合の材質 (推奨: EN374 で指定している通り、少なくとも防護指針 6 以上、浸透性は 480 分以上): ポリクロロブレン (CR>1mm 厚さ) または天然ゴム NR>1mm 厚さ)。ここに説明した情報は書籍上での情報や手袋のメーカーが発行する情報、もしくは同様な物質の相似点を基に、作成したものである。実際の現場の経験では様々な外部影響 (たとえば温度) により耐薬品手袋の耐久性は EN374 で説明している浸透時間よりかなり短い場合がある。損傷している兆候が出ている手袋は取り替える。

- | | |
|------------|---------------------------|
| 眼の保護具 | : 防護ゴーグル |
| 皮膚及び身体の保護具 | : 保護長靴, 保護衣などの保護具を着用すること。 |

9. 物理的及び化学的性質

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 物理状態 | : 液体 |
| 色 | : 乳白色 |
| 臭い | : わずかにある |
| 融点/凝固点 | : 0°C |
| 沸点又は初留点及び沸騰範囲 | : 100°C |
| 可燃性 | : 情報なし |
| 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 | : 情報なし |
| 引火点 | : 該当なし |
| 自然発火点 | : 情報なし |
| 分解温度 | : 情報なし |
| pH | : 7.5~9.5 |
| 溶解度 | : 情報なし |
| n-オクタノール/水分配係数(log 値) | : 情報なし |
| 蒸気圧 | : 情報なし |
| 密度及び/又は相対密度 | : 1.0 g/cm ³ |
| 粒子特性 | : 情報なし |

10. 安定性及び反応性

- | | |
|------------|--------------------------|
| 反応性 | : 通常取り扱い条件では危険な反応は起こらない。 |
| 化学的安定性 | : 通常取り扱い条件においては安定である。 |
| 避けるべき条件 | : 通常取り扱い条件においては特にない。 |
| 混触危険物質 | : 通常取り扱い条件においては特にない。 |
| 危険有害な分解生成物 | : 通常取り扱い条件においては分解しない。 |

11. 有害性情報

製品の有害性情報

- | | |
|-------------------|--|
| 一般毒性情報 | : これまでの経験に基づくと、製品の正しい使用および取り扱い条件において害が及ぶことはない。 |
| 急性毒性 | |
| 急性毒性(経口) | : データなし |
| 急性毒性(経皮) | : データなし |
| 急性毒性(吸入) | : データなし |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 | : データなし |
| 眼に対する重篤な損傷または眼刺激性 | : データなし |
| 呼吸器感作性または皮膚感作性 | : データなし |

生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回暴露)	: データなし
特定標的臓器毒性(反復暴露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

製品の有害性情報

一般環境有害性情報	: 下水管、土壌または水辺に捨てないこと。
生態毒性	: 魚: データなし ミジンコ: データなし 藻類: データなし 微生物: データなし
水性無脊椎動物に対する慢性毒性	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
PBT および vPvB 評価の結果	: この混合物には PBT または vPvB と評価される物質は含まれていない。
他の有害影響	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法	: 所轄官庁へ問い合わせの上、必要な前処理を行うこと。
汚染容器及び包装	: 容器は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い処分する。

14. 輸送上の注意

輸送に関する規制及び分類に関する情報

国際規制

Marine transport IMDG	: 危険物には該当しない。
Air transport IATA	: 危険物には該当しない。

国内規制

陸上規制情報	: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。
海上規制情報	: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
海洋汚染物質	: 航空法に定められている運送方法に従う。
航空規制情報	: 該当しない

15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	: 該当しない
消防法	: 該当しない
労働安全衛生法	: 該当しない

16. その他の情報

【注意】 本 SDS は、JIS Z 7253:2019「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル，作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」に準じて作成しており、製品の安全な取扱いを確保するため、現時点で弊社の有する情報を取扱事業者にご提供するものです。記載内容は、現時点で入手できた資料，情報，データ等に基づいて作成しましたので、新しい知見により改訂されることがあります。本 SDS は必ずしも製品の安全性を保証するものではなく、弊社が知見を有さない危険性，有害性の可能性がありますので、取扱業者は、これを参考として、個々の取扱い，用途，用法等の実態に応じた安全対策を実施の上、お取扱い願います。

記載内容の問い合わせ先

株式会社 トクヤマエムテック 首都圏セメント建材開発センター

電話番号 : 0438-60-8770

FAX 番号 : 0438-60-8370

住 所 : 千葉県袖ヶ浦市南袖 10